

おすすめ見どころ

物集女車塚古墳

古墳時代後期（6世紀中頃）の前方後円墳。淳和天皇の棺を運ぶ車塚と呼ばれる。京都府指定の史跡。毎年5月末頃、横穴式石室内部に一般公開されています。



竹の径

7種類の竹垣が整然と連なる全長約1,800mの竹林道。「竹の径・かぐやの夕べ」では水ろうそくを浮かべた4,000本の竹行灯が「竹の径」を幻想的に照らします。



桓武天皇皇后陵

長岡京に遷都した桓武天皇の皇后藤原乙牟漏（ふじわらのおとむろ）の墓とされる直径約65m・高さ7mの円墳。宮内庁管理の陵墓。



文化資料館

長岡京遷都1200年を記念して昭和59年に建設・開館。常設展示「長岡京の歴史と文化」のほか企画展や各種講座を開催。無料/開館時間：10:00～18:00 休館日：月曜日・祝日の翌日・資料整理日（詳しくはお問い合わせください。）TEL075-931-1182



向日神社

奈良時代の養老2年(718)創建と伝えられています。本殿は、「三間社流造」という建築様式で国の重要文化財。



天文館

平成24年10リニューアルオープン。展示室は無料（ただし、特別な催しはのぞく）プラネタリウムは有料 開館時間：9:30～17:30 休館日：月・火曜日・祝日（詳しくはお問い合わせください。）TEL075-935-3800



南真経寺

日蓮宗の寺院。開山堂は寛永19年(1642)に建てられた境内の中心となる建物。開山堂や本堂は京都府指定文化財。



朝堂院跡

朝堂院は宮の中心にある国家の公務・儀式を行う場所。南門に楼閣を持つ荘厳なつくりでした。



長岡宮大極殿・小安殿跡

延暦3年(784)、桓武天皇によって平城京から遷都され、平安京に移るまでの10年間、乙訓の地に営まれた都。中心部の宮域はすべて向日市にあります。



北真経寺

日蓮宗の寺院。鎌倉時代末期に日像上人の布教により、真経寺として信仰の中心となりました。江戸時代には僧徒の学校である檀林が置かれました。現代の本堂は当時の講堂にあたります。本堂(旧講堂)は京都府の登録文化財。



桜の径

昭和初期に開発された閑静な住宅街には、約300本のソメイヨシノが植えられています。春には美しい「桜の径」になり、散歩道として親しまれています。



西国街道

京都の東寺口を起点とし、摂津の西宮に通じる古くからの街道。向日町は豊臣秀吉による街道整備の時に設けられた町場。西国街道と愛宕道の分岐点にある「道路元標」は向日町の基準点になっています。



一文橋

西国街道が小畑川を渡る地点に架かる橋。通行人から一文ずつ徴収して、橋の架け替えの費用に充てたという伝承から、この名前つけられました。



中小路家住宅

西国街道沿いにある江戸～明治時代の旧家。長屋門・蔵など7棟が国登録文化財。



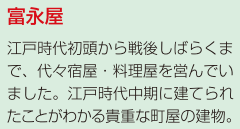
石塔寺

鎌倉時代末期に日像上人が、向日神社前にある石塔婆のそばにお堂を建てたのがはじまりと伝えられています。毎年5月3日に行われる「鶏冠井題目踊り」は京都府の無形民俗文化財に指定されています。



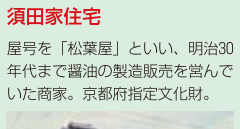
五辻の常夜灯

向日町の中心地、通称五辻に幕末に設置された石燈籠。昭和期の道路拡張に伴い移築されましたが、平成24年10月、ポケットパークに復元されました。



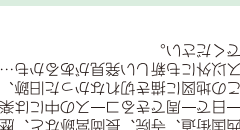
富永屋

江戸時代初頭から戦後しばらくまで、代々宿屋・料理屋を営んできました。江戸時代中期に建てられたことがわかる貴重な町屋の建物。



須田家住宅

屋号を「松葉屋」とい、明治30年代まで醤油の製造販売を営んでいた商家。京都府指定文化財。

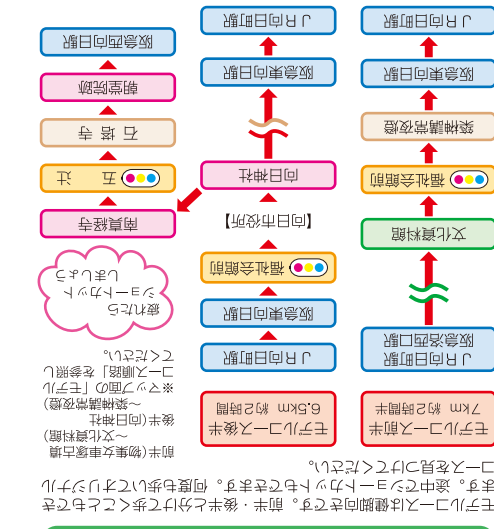


2013年1月発行 向日市

Map and contact information for the Yodanisya Cultural Heritage Project.

Transportation routes (電車, 車) to Yodanisya from various stations.

向日市は西日本で一番小さな市です。この小さな市に豊かな竹林、西国街道、寺院、長岡宮跡など、歴史ある場所がいっぱいあります。



モビリティ・サービス・ネットワーク例

Table showing the monthly schedule of the mobility service network from January to November.

向日市歳時記